

SDGs防災セミナー

「災害ボランティア・災害復興・災害伝承」

～助けられる人から助ける人へ～

大規模災害被災地の高校生から、復旧・復興、教訓継承の歩みを聞き、地域の一般参加者、大学生、高校生とともに、「自然災害への向き合い方」「行動選択のあり方」を考え、地域防災の中心的役割を担う人材の育成を目指します。今回は、能登半島地震・豪雨を経験した輪島高校の生徒が来県し発表します。

日時 8月23日(土) 9:50～12:50(開場 9:30)

会場 仙台大学 LC棟

参加校活動発表

①ワークショップⅠ (10:00～11:00)

～復旧・復興、教訓継承～

「阪神淡路大震災」 〈兵庫県立舞子高等学校〉

「東日本大震災」 〈宮城県多賀城高等学校〉

「能登半島地震・豪雨」 〈石川県立輪島高等学校〉



多賀城高校の
津波標識設置活動
多賀城高校HPより

スキルアップ講習

②ワークショップⅡ (11:10～12:40)

スキルアップ講習

「ゲームで学ぶリスクコミュニケーション」

講師：山内 明樹 氏(仙台大学 体育学部現代武道学科 教授)



定員:100人

参加費無料(公益財団法人スポーツ安全協会奨励助成事業)

お申込み

右のQRコードまたは大学HPから8月18日(月)までにお申し込みください。

○お申し込みの際にお預かりする個人情報は、本プログラムのみに使用し、第三者に提供することはありません。



お問合せ

仙台大学 スポーツ健康科学研究実践機構事務課
「地域防災人材育成プログラム」 係

TEL 0224-55-1337 Eメール kikou@sendai-u.ac.jp

主催：仙台大学 後援：柴田町・仙台ユネスコ協会